

2013年2月18日

## 伊東屋銀座本店（仮店舗）探検！！



銀座伊東屋仮店舗



旧銀座伊東屋本店

1904年創業の老舗文具店・伊東屋銀座本店が2013年2月から仮店舗を構えている。仮店舗とはいえ従来の品ぞろえを損なうことなく、シンボルマークの赤いクリップも看板にかかっており、銀座の一等地に存在感を放っていた。形態としては本店と同じく一つのビルが丸ごと文具店となっており、平日昼間にもかかわらず幅広い客層で店内は賑わっていた。

5階まであるフロアごとの主な取扱品目は以下のとおりである。（店内商品案内図より）一見してわかるとおり、とにかくなんでも揃うことが伊東屋の特徴で、各フロアごとのターゲットとなる客層が明確であるように感じた。

<b>5F</b>	<b>紙・クラフト用品・アルバム・学童用品</b>			
	洋紙 OA用紙 スクラップブック 学習ノート	和紙・和紙小物 OAラベル カルトナージュ 学童用鉛筆・筆箱	折り紙 フォトフレーム ステッカー・スタンプ	ボード素材 ラッピング用品 ワークショップ お渡しカウンター
<b>4F</b>	<b>手帳・ノート・革製品</b>			
	手帳 ノート・ジャーナル 日記帳・家計簿 革小物	システム手帳 バインダー 住所録・メモ帳 各種革製カバー	システム手帳リフィル ルーズリーフ 光学用品 バッグ	デスクダイアリー レポート用紙 ブックカバー
<b>3F</b>	<b>事務用品・印章</b>			
	ファイル・ラベル 名刺整理用品 ボード用品・フック 金庫・シュレッター	製本用品・定規 糊・接着材 机上用品・伝票 梱包用品	ホチキス・パンチ 修正用品 法令用紙・履歴書 各種承り(印章・筆耕・別注インレタ・切り文字加工)	ハサミ・カッター 付箋・情報カード 名札・印章 和の小物
<b>2F</b>	<b>レター&amp;ウエディング・慶弔品・和文具</b>			
	和・洋便箋 招待状関連用紙 祝儀袋・ポチ袋 原稿用紙	各種封筒 ゲストブック のし紙・水引 COLOR CHART(革小物)	はがき・はがき箋 芳名帳・集印帳 書道用紙・色紙	クレインステーションナリー 筆ペン 和の小物 各種印刷承り
<b>1F</b>	<b>カード・筆記具・カジュアルステーションナリー</b>			
	店内ご案内 イベントスペース 筆記具	グリーティングカード ステッカー	季節のカード キャラクター文具	ポストカード ホームパーティー用品

## 伊東屋銀座本店（仮店舗）探検！！

1階にはイベントスペースが設けられ、仮店舗オープン記念として伊東屋オリジナルの商品が陳列されていた。付箋やノート、ブックカバーなど身近な製品に伊東屋のビルをデフォルメしたデザインがあしらわれている。カジュアルステーションナリーが中心で、若い女性が「可愛い」とニコニコしながら商品を選んでいった。

2階は慶弔品を主に扱っており、冠婚葬祭にまつわる物を手早く探し購入するひとが多い。

3階へと階段を上がるとすぐにリヒトラブのキャリングバッグが展開されており、奥ではスーツを着たサラリーマンが事務用品を吟味していた。学生の私からすれば何に使うのかさえ分からない各種伝票がびっしりと並べられており、威圧感すら覚えた。

4階の窓際コーナーには、なんと ITOYA ソファがあった。ただ休憩のために座っていると気が付かないほどのさりげなさである。また、レジ横にノート試し書きコーナーがさまざまなペンと一緒に設置されており、実際の製品を15冊ほど並べて書き比べが可能となっている。お気に入りの書き心地を店頭で試せるのは近畿の文具店にはあまり見かけない取り組みであった。



5階にはクラフト体験コーナーが設けられており、有料でスクラップブックングができる「趣味の文具」を全面に押し出したフロアとなっている。また、学習ノートや学童用鉛筆などを取り扱っているのも、祖父母と孫が微笑ましく学校の話などをする光景も見られた。さらに、同施設内では鉛筆と筆箱への名入れサービスも行っており、引き取りカウンターには列ができていた。

本稿のタイトルが「探検」となっている理由にお気づきだろうか。1階から5階には膨大な種類の文具が整然と並べられており、ここは誰も運命の文具に出会える場所であると胸高まらせる空間のような気がする。運命の出会いはずしも最新のものではなく、実はロングセラーながらも一般には知名度の低いあの商品かも……。もしくは、幼少のころに家にあったが久しく目にしていないこの商品かもしれない。あなたの冒険心をくすぐる文具探しは、意外にも東京・銀座のど真ん中で実現するだろう。

(西美沙紀)

奈良女子大学文学部人文社会学科文化メディア学コース編  
(2012年度後期「文化社会学演習」報告書)

## 『文房具—ぶんぐ大学への招待—』

---

2013年8月12日発行

編集・発行 奈良女子大学文学部 人文社会学科  
文化メディア学コース (小川研究室)

---

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 電話&FAX 0742-20-3259

E-mail [ogawax@dream.com](mailto:ogawax@dream.com)

---

印刷 株式会社 実業印刷